

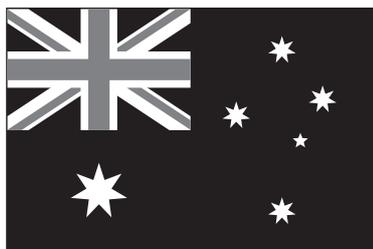
名古屋日豪協会会報

ニュージーランド

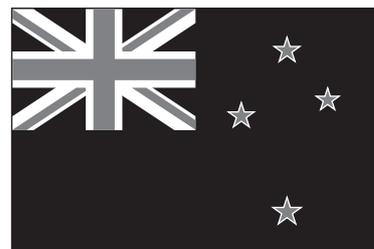
THE JAPAN - AUSTRALIA AND NEW ZEALAND SOCIETY OF NAGOYA

事務所 名古屋市中川区福住町2番26号

電話<052>361-8415 FAX<052>361-8877



2023
迎春



会長 林 芳行

新年 明けましておめでとうございます

2023年の年頭にあたり、当協会員の皆様のご支援とお力添えに対し、御礼申し上げます。また本年も日本とオーストラリアおよびニュージーランドとの友好関係が、益々深くなっていくことをお祈り申し上げます。

新型コロナウイルスは、変異を繰り返しながら未だに我々の生活に影響を及ぼしていますが、ワクチン接種が計画的に行われ、治療薬が承認されるなど明るい兆しが見えて来ました。そのような中、当協会



においては、昨年末3年振りにクリスマスパーティを開催し、久しぶりに皆様のお元気な姿を拝見することが出来、大変嬉しいひと時となりました。また（パーティでも少しお話させて頂きましたが）サッカーワールドカップでの「ドーハの歓喜」は記憶に新しい出来事で、日本とオーストラリア、そして韓国が予選リーグを突破するという快挙、アジア勢の大活躍で皆様は睡眠不足になられたのではないのでしょうか。

2023年は、新しい駐日オーストラリア大使の着任、駐日ニュージーランド大使館が公使館から大使館へ昇格し65年目、そして当協会も設立45年目と節目の1年となります。もう暫くの間、新型コロナウイルスの影響が続くと思いますが、2023年が会員皆様にとっても当協会にとっても、充実した1年となるよう協会運営に邁進したく存じます。会員皆様の一層のご健勝とご多幸、そして当協会の発展を祈念し年頭の挨拶とさせていただきます。



ニュージーランド大使よりメッセージ

名古屋日豪ニュージーランド協会の林芳行会長はじめ会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。干支の兎にならい、2023年が明るく、飛躍の年となりますよう、心より願っております。

新型コロナウイルスは変異を繰り返し、第8波への警戒が強く叫ばれている今日この頃でございます。行動が制限され、もどかしい状況が継続していますが、常に前向きな気持ちを持ちたいと考えています。昨年2022年4月には、ニュージーランドよりジャシンダ・アーダーン首相が日本を訪問し、各界のリーダーにお目にかかりました。日本とニュージーランドが外交を樹立して70周年を祝う年でもあり、コロナ対策を講じながら、これまでの二国間関係に寄与して下さった多くの方々をお招きしてのイベントを大使館で開催いたしました。秋にニュージーランド国内で開催された女子ラグビーワールドカップでは、ニュージーランドチームの優勝とともに、日本代表チームの健闘が現地で話題となりました。

今年もコロナとの共存下においてニュージーランドより要人の訪日が期待されます。地域安全保障や防衛、気候変動対策、経済発展と喫緊の課題が山積しています。地域を超えての繁栄においても両国の協力は必須であろうかと存じます。また、7月にはFIFA女子ワールドカップが冬本番のオーストラリアとニュージーランドを舞台に開幕の運びでございます。昨年はラグビー、今年はサッカーと女子の国際スポーツ競技大会が続きます。両国チームの活躍を大いに楽しみにしております。

70年の長きにわたる安定した幸せな二国間関係を礎に、ニュージーランドと日本両国がさらに成長できますことを強く祈念いたします。春遠からじとはいえ、まだまだ寒い日々となりましょう。皆様におかれましてはどうぞお身体をご自愛ください。

2023年1月吉日

駐日ニュージーランド大使
ハイミッシュ・クーパー



大村知事メッセージ

明けましておめでとうございます。

名古屋日豪ニュージーランド協会の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

名古屋日豪ニュージーランド協会は、1978年の設立以来、愛知県とオーストラリア、ニュージーランドとの友好親善の促進に尽力してこられました。長きに渡り継続して活動してこられた協会の皆様に、改めて敬意を表します。

昨年は、愛知県政150周年を迎える中、スタジオジブリの作品群を凝縮した「ジブリパーク」が開園した記念すべき年となりました。

また、1980年に愛知県と友好提携を締結したオーストラリア・ビクトリア州のデソウ総督が昨年10月に愛知県を訪問されました。約7年ぶりとなった今回の来県では、ジブリパークの内覧やスタートアップ支援施設の訪問などにより、愛知の多様な魅力を体験していただくことができました。総督の愛知訪問は、愛知とビクトリアとの40年以上続く絆を再確認することができた良い機会となりました。

今年は、コロナ禍により停滞していた海外との往来も再開され、以前のような活気が戻りつつありますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、社会インフラ整備、農林水産業の振興、教育・人づくり、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上に力を注いでまいります。

また、2023年度のジブリパークでは、「もののけの里」と「魔女の谷」が開園します。「ジブリパークのある愛知」の魅力を国内外に向けて発信するなど、「日本一元気な愛知」の実現に全力で取り組んでまいりますので、皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴協会のますますのご発展と、新しい年が皆様にとって明るく希望に満ちた一年となりますことをお祈りいたします。

愛知県知事

大村 秀章

(名古屋日豪ニュージーランド協会 顧問)



河村市長メッセージ

新年を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症との闘いは依然として続いてはいるものの、この3年間で得た知恵と経験をもって皆で力を合わせた結果、世界とつながる扉が再び開かれ始めました。

2022年を振り返りますと、10月には名古屋最大のお祭りである名古屋まつりが3年ぶりに開催され、これに合わせて名古屋市の姉妹都市であるシドニーから、シドニー・名古屋姉妹都市委員会を代表してワーウィック・ミラー氏が来名されました。ミラー氏は名古屋まつりの前日に開催された「名古屋姉妹友好都市交流会」やオアシス21で開催された名古屋まつりのイベント「シスターシティ・フェスティバル」、そして「姉妹友好都市親善パレード」に参加され、名古屋市民との久々の交流を楽しんでいらっしゃいました。

また12月には、日豪ニューージーランド協会と本市が事務局を務めます名古屋姉妹友好都市協会との共催で、こちらも3年ぶりにクリスマスパーティーが開催されました。両協会の会員の皆さまを中心に、国際色豊かで日本の伝統文化も感じられる音楽やダンスなどが披露され、参加者の皆さまは海外・日本の両文化に触れながら、対面で交流できる喜びを感じられたことと思います。

2023年は、人々の自由な往来が本格的に再開されることが期待されます。海の内側の友人たちに再び直接会える喜びをかみしめながら、日本とオーストラリア及びニューージーランドの間でこれまで以上に活発な交流が行われ、更なる友好親善が促進される明るい一年となることを祈念いたします。

名古屋市長

河村 たかし

(名古屋日豪ニューージーランド協会 顧問)



次期駐日オーストラリア大使の任命

ペニー・ウォン外務大臣は、以下の声明を発表しました。

ジャスティン・ハイハースト次期駐日オーストラリア大使の任命を発表する。新大使は2023年初頭より着任する。

オーストラリアと日本は、統合的な戦略的アジェンダや力強い通商関係、持続的な人的交流など、「特別な戦略的パートナーシップ」を共有している。

オーストラリアにとって、日本は世界第2位の貿易相手国であり、輸出先市場としては第2位、輸入原産国としては第3位の存在である。

日米豪戦略対話、クアッド（日米豪印）、東アジア首脳会議（EAS）、世界貿易機関（WTO）、G20など、多国間・地域内・複数国間の枠組みにおいて、日豪は緊密かつ信頼されるパートナーとして精力的に協力している。

安全保障と防衛における日豪関係は、両国にとって不可欠であり、域内の安定、繁栄、平和に貢献している。その土台となっているのは、日豪円滑化協定と安全保障協力に関する日豪共同宣言であり、これらは共に今年、両国首相によって署名された。

ハイハースト次期大使は外務貿易省の幹部職員であり、直近では戦略地政学グループ担当・副次官、及びクアッド担当高官として活躍した。

その前には、首相内閣省国際局長を務めた。

国外においては在中オーストラリア大使館首席公使に就いたほか、フィリピンに勤務した経験もある。

この場を借りて、2022年7月から日本におけるオーストラリアの利益増進に尽力したピーター・ロバーツ駐日臨時代理大使の貢献に感謝したい。

文章引用：在日オーストラリア大使館ホームページ

写真引用：日本経済新聞電子版

次期駐日オーストラリア大使
ジャスティン・ハイハースト氏



2022年 クリスマスパーティ開催

3年振りに名古屋姉妹友好都市協会との共催クリスマスパーティが開催されました。2022年12月5日（月）午後6時から名鉄グランドホテルを会場に、4名のご来賓を迎え総勢87名が参加し盛大に開催されました。ご来賓として、駐日ニュージーランド大使館より宮崎智世エグゼクティブオフィサー、愛知県政策企画局より佐治幹夫国際監、岐阜県観光国際局より江尻長門国際交流課長、名古屋市観光交流部より山田茂喜交際交流課長らのご来場され、まず林芳行会長の開会挨拶でパーティがスタートしました。続いて、宮崎智世様の来賓挨拶、佐治幹夫様の乾杯音頭を合図に、会員同士の懇談と楽しい会食が始まりました。

今回も「手作りイベント」が両協会の協力で実現し、エンターテイメントとして、会員とその友人知人の有志による出演（ショー）が披露されました。先頭バッターは秦志津代様（名古屋姉妹友好都市協会会員）のオカリナ演奏、続いて石田盛也様（名古屋姉妹友好都市協会会員）の知人、CoCo様（お三方）によるアルパ演奏（アルパ：ラテンアメリカの民族的な楽器でラテンハープとも呼ばれている）、中道未枝子様（名古屋姉妹友好都市協会会員）の知人、山口和幸様による信長幸若舞（織田信長が戦に向かうとき志気を高めるために舞った踊り）、そして最後に北島衛様（名古屋日豪ニュージーランド協会会員）の知人、谷田成子様はじめ4名によるフラダンスが披露されました。



宮崎様 来賓ご挨拶



CoCo様 アルパ演奏



秦様 オカリナ演奏



山口様 信長幸若舞



谷田成子様ご一行 フラダンス



懇談風景



懇談風景



山田課長 中締め

参加者の懇親が深まると共にパーティも終盤となり、山田茂喜様の中締めでパーティが締めくくられました。ご退場の際、出口にて福引の賞品が渡されました。多くの法人団体より賞品が提供され、参加者は満足げに賞品を手にし笑顔で会場を後にしました。賞品提供団体（順不同、敬称略）

駐日オーストラリア大使館、駐日ニュージーランド大使館、豊島(株)、名古屋鉄道(株)、敷島製パン(株)、名港海運(株)、五洋海運(株)、東邦高等学校、名古屋フィルハーモニー交響楽団、名古屋チェスクラブ、名古屋姉妹友好都市協会、名古屋日豪ニュージーランド協会、在名古屋ニュージーランド名誉領事館、リンナイ(株)

全国日豪協会連合会 総会開催

当協会が加盟する「全国日豪協会連合会」の総会が書面審議で開催されました。本来は集合会議として開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の観点で書面審議となりました。今回の決議事項は、①予算計画、②事業計画、③収支決算、④事業報告、⑤次期役員、⑥次期総会（2024年総会は浜松で開催）の6議案となり、全ての議案が決議されました。なお全国日豪協会連合会加盟協会は22協会、当協会より林会長が理事、足立副会長が監事に選出（再任）されました。

東邦高等学校主催 英語プレゼンテーションコンテストへ後援

2022年10月30日（日）、東邦高等学校主催の中学生を対象とした「中学生英語プレゼンテーションコンテスト」が開催され、英語に強い関心を寄せる多くの中学生が参加しました。このコンテストは日常の学習成果を発表する絶好の機会を提供するもので、将来を担うグローバル人材の育成に繋がる素晴らしいイベントです。なお当コンテストは、プレゼンテーション部門とレシテーション部門に二分され、それぞれイントネーションや発音が正しかなど、言語以外のコミュニケーションツールも含めて総合審査されます。当コンテストは今回で17回目を迎え、当協会のみならず、名古屋姉妹友好都市協会、毎日新聞社、日本国際協力センター、など幾つかの名だたる法人が後援している歴史あるイベントです。当協会と在名古屋ニュージーランド名誉領事館共同で、最優秀賞3名に賞状と賞品を贈呈いたしました。引き続き、この有意義なイベントを支援して参ります。

当協会&名誉領事館から表彰された皆様
おめでとうございます。

プレゼンテーション部門最優秀賞
遠藤アンジョビリーさん（小牧市）

レシテーション部門最優秀賞
2年生 嵯峨悠叶さん（名古屋市）

レシテーション部門最優秀賞
1年生 田中来和さん（常滑市）



第17回
中学生英語プレゼンテーションコンテスト

募 集 要 項



2022年10月30日（日）
主催 東邦高等学校

—後 援—

○名古屋姉妹友好都市協会	○在名古屋ニュージーランド名誉領事館
○名古屋日豪ニュージーランド協会	○一般財団法人、日本国際協力センター
○毎日新聞社	○シンガポール航空
○アジア航空	○株式会社 JTB 教育旅行名古屋支店
○中堅総合印刷株式会社 Standard 愛知事業部	○東邦学園 プレンス・TOHO

会員 成田健之輔様からのご寄稿

会員成田健之輔様からメッセージを頂戴しました。是非、皆様に一読して頂きたく掲載いたしました。

成田様からの寄稿

名古屋日豪ニュージランド協会事務局様

いつもお世話になります。

このたび当協会と関係のありそうな資料を入手しましたので同封にて送ります。

ただの詩かも知れませんが世界中に広まっているそうですので、きっと有名なのかもしれない。大袈裟に言いますと、知らないのは日本人だけかも知れません。

カルチャーセンターの講師さんからいただきました、訳が素晴らしいと褒めておられました。

令和4年10月

敬 具

会員 成田健之輔

この詩はもともと、ニュージーランドに伝わる、子育てに奮闘するお母さんを励ます詩でした。子育て支援施設に張り出されていたもので、作者不明のまま世界中に広まったものだそうです。

日本語訳は詩人の伊藤比呂美さん。<出典>

絵本「今日」

訳：伊藤比呂美

画：下田昌克出版社：福音館書店

(以下原文)

Today

Today I left some dishes dirty.
The bed got made about two-thirty.
The nappies soaked a little longer.
The odour got a little stronger.
The crumbs I spilt the day before
Were staring at me from the floor.
The art streaks on those window panes
will still be there next time it rains.
For shame, oh lazy one you say
And "just What did you do today?"

I nursed a baby while she slept.
I held a toddler while he wept.
I played a game of hide'n'seek.
I squeezed a toy so it would squeak,
I pushed a swing, I sang a song,
I taught a child what's right and wrong.

What did I do this whole day though?
Not much that shows, I guess it's true.
Unless you think that what I've done
Might be important to someone
With bright blue eyes-soft blond hair,
If that is true, I've done my share,

『今日』

(伊藤比呂美 訳)

今日、わたしはお皿を洗わなかった
ベッドはぐちゃぐちゃ
浸けといたおむつは
だんだんくさくなってきた
きのうこぼした食べかすが
床の上からわたしを見ている
窓ガラスはよごれすぎてアートみたい
雨が降るまでこのままだとおもう

人に見られたら
なんていわれるか
ひどいねえとか、だらしなとか
今日一日、何をしたの？ とか

わたしは、この子が眠るまで、おっぱいをやっていた
わたしは、この子が泣きやむまで、ずっとだっこしていた
わたしは、この子とかくれんぼした。
わたしは、この子のためにおもちゃを鳴らした、それはきゅ
うっと鳴った
わたしは、ぶらんこをゆすり、歌をうたった
わたしは、この子に、していいこととわるいことを、教えた

ほんとにいったい一日何をしていたのかな
たいしたことはしなかったね、たぶん、それはほんと
でもこう考えれば、いいんじゃない？

今日一日、わたしは
澄んだ目をした、髪ふわふわな、この子のために
すごく大切なことをしていたんだって。

そしてもし、そっちのほうがほんとなら、
わたしはちゃんとしたわけだ。

新入会員ご紹介

本協会に新たに1名が入会されました。

2022年10月入会 富澤祥一様

※2023年1月現在会員数

法人会員12社、個人会員33名

2023年度イベント開催予定

2023年度のイベント開催予定は以下の通りです。皆様との再会を楽しみにしております。

総会および理事会 2023年5月10日(水)

クリスマスパーティ 2023年12月5日(火)

なお状況により中止または変更する可能性があります。

会場、時間など詳細は、後日、書面にてご案内いたします。

会員募集

当協会に興味がある方、オーストラリアやニュージーランドに興味がある方、在日オーストラリア人やニュージーランド人の方々、その他外国人の方(国籍問わず)がお見えでしたら是非ご紹介ください。学生、社会人、老若男女問いません。

年会費 一般 5,000円/人

学生 3,000円/人

法人 50,000円/社

ご連絡頂ければ早々に、お手続きについてご案内致します。

問合せ先 協会事務局宛

皆様より記事を募集(寄稿のお願い)

皆様より以下の寄稿をお待ちしております。

・オーストラリアやニュージーランドに関する体験談など

・会員の皆様からの連絡事項など

寄稿を通じ、会員同士のコミュニケーションツールとしてご利用頂けることを希望いたします。

連絡先 協会事務局宛

皆様の声をお聞かせください

会報をご覧になり、ご感想、ご意見、ご要望が御座いましたら、是非皆様の声をお聞かせください。「こうした方が良い」「こんな記事を載せて欲しい」などお聞かせ頂ければ幸いです。

連絡先 協会事務局宛

2023年度は 年会費を徴収いたします

過去2年間、新型コロナウイルス感染拡大などの影響もあり、イベントが計画通り開催出来ませんでした。結果、皆様からの会費徴収を止めておりました。2023年度から年会費を徴収しますので、後日ご案内いたします。何卒お力添えの程お願い申し上げます。

編集後記

あけましておめでとうございます。

日頃より当協会へのご支援ご指導、誠に有難う御座います。心より御礼申し上げます。

昨年末のクリスマスパーティは大盛況に終わりました。企画当初は、「皆様参加してくれるのだろうか?」と不安を抱き段取りを進めましたが、結果的に87名(名古屋姉妹友好都市協会、来賓、パフォーマー含む総数)と大変多くの方々にご参加頂き、また福引景品も多く法人から提供して頂きました。大きなトラブルも無く終えたこと、本当に安堵しております。引き続き、新型コロナウイルスの影響があらうかと思いますが、会員皆様が満足して頂ける企画運営を心掛けて参ります。

寒い時期は体調を崩しやすい季節です。暖かい服装、十分な睡眠、手洗いとうがい、栄養あるものを摂る、加湿と換気など十二分に実施され、健康にご留意ください。

今年も皆様のご協力ご支援を宜しくお願いいたします。

編集責任者 事務局長 安藤厚史

会員募集、寄稿、お問合せなど 全ての連絡先

住所：〒454-0802

名古屋市中川区福住町2番26号

リンナイ株式会社内

名古屋日豪ニュージーランド協会 事務局

TEL：052(361)8415

FAX：052(361)8877

メール：nonk@nagoya-janz.jp